

【22_315技術系メルマガ】クロ流「エントリーの迷い」のなくし方

〇〇さん

こんにちは！ クロガキ（クロ）です。

折角一生懸命手法を固めて、『型』を作っても

実戦のエントリーで「どうしようかな…」と迷ってしまう。

迷っている間に、目線通りに動いたことにあとから気づいて、飛び乗ったらロスカット。

誰しも経験があると思いますが、このような「損失・不確実性への恐怖心」から来るエントリーの迷いというのは

人が運用している以上付き物ではありますが、ここを克服しない事には

トレードで安定して勝つことは極めて難しくなります。

そこで、今回のメルマガでは

そのようなトレードにおける『迷い』を克服するための考え方について、整理したいと思います。

■ 結果に注目せず、その前の『判断の一貫性』に注目する

今回の話の一例として、最近僕がやったトレードの場所をひとつ紹介します。

▼11/7 GBPJPY(S)チャート▼

https://kuro-gaki.com/2022_dayt/chart/221107_GBPJPY_S.png

こちら、僕のエントリーの結果自体は建値で終わりました。

(このエントリーの詳しい解説は、サロンと講座メンバーに共有しているので
個別の詳しい解説は割愛させて頂きます。ご了承ください)

その後のチャートを見て貰うとすぐわかるのですが、この1時間後以内に
結局大きく下押しを入れてから、結果として200pips以上上昇していきました。

この出来上がったチャートだけを見れば
「なんだ、もう一呼吸待ってロング打てばめっちゃ勝ててたじゃん」と思うのが普通ですよね。

ですが、ここで僕がショートの判断をしたのは
そもそも、ロンドン初動で仕掛けるタイミングを図るときに、ロングのセットアップよりも
ショートのセットアップの方が先に整っていたからです。

僕は、トレードをする際に『仕掛ける時間帯』というのがある程度決まっている(LN時間初動以降)ので
その時間に突入してから『一番最初に整うセットアップと目線に従ってトレードする』というのが
僕の一貫したルールになっています。

そうでなかつたら、折角整っているセットアップをわざわざ無視する理由を考えないといけないで
すよね？

すると、結局は「判断の選択肢」を増やすことになるので、その積み重ねが「迷い」の原因になる
わけです。

僕が思うに、トレードに置ける迷いというのは
余計な知識によって「必要以上に選択肢が増える」ことで生じるものです。

ならばやはり、『先がどうなるか分からぬ以上、自分はこうなつたらやる』という
明確な1つの判断基準を一貫させることにより、強制的に迷わせない判断を強いるしかありません。

こう書くと、自分に苦痛を強いているように感じられるかもしれませんがそうではなく

そうしたほうが、間違いなく自分が『楽』になれるから、そうすべきなのです。

最初は、動機は多少違ってもみんな「(ある程度になれば)楽に稼げる」と思って投機に取り組んでいた筈なのに

気付けば気苦労の連続、苦痛を感じない日は無いのでは無いでしょうか？

ですが、その「苦しい」は、自分の考え方ひとつによって軽減する事ができるのです。

それが、今回僕が例に出した、【決めた通りにやる・結果は出たその時までわからない】という前提を受け入れることにあると、僕は考えています。

皆さんの判断軸を創るうえで、この考えが少しでも参考になれば幸いです。